

○ 植物の成長促進効果があるグルタチオン含有肥料を安価に製造する方法及び効果的な施用方法の研究開発に取り組み、化学肥料の使用低減に寄与する。

【主な事業内容】

現在流通しているグルタチオン※含有肥料は、植物の生長促進効果はあるが、医薬品用から転用されるグルタチオンを原料としているため高価であることから

- 安価なグルタチオン含有肥料及びグルタチオン含有有機質肥料の製造方法を開発するとともに、
- 当該肥料を用いて化学肥料の使用低減と収量向上を両立させる施用方法を開発する

※ グルタチオン…3つのアミノ酸（グルタミン酸、システイン、グリシン）から成るトリペプチド

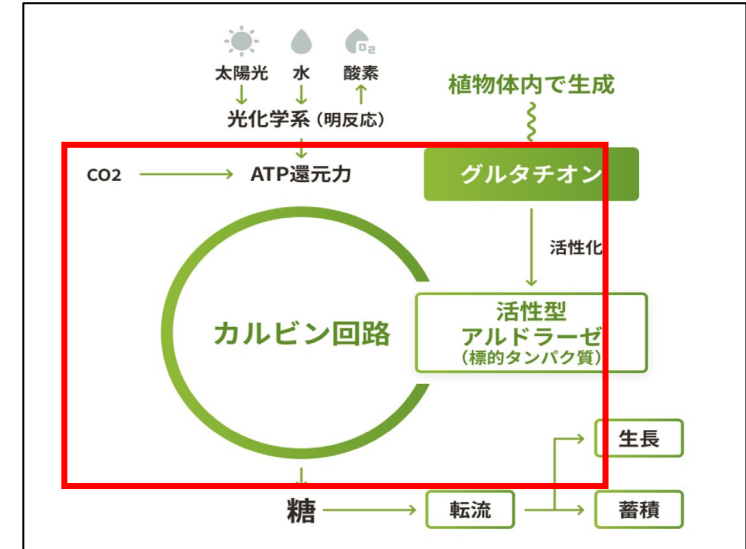
【主たる事業所の所在地】

福島県南相馬市

【計画の実施期間】

令和7年9月 ～ 令和12年8月

○グルタチオンの作用機序



○グルタチオンによる小豆の収量向上効果

	対照区	グルタチオン 施用区	比
小豆粗収量 (kg/10a)	148	232	1.57
平均収穫粒数 (粒/10a)	793	1,186	1.50
平均100粒重 (g/100粒)	17	17.5	1.03

出典：岡山県生物科学研究所研究年報（平成27年度）